

鹿児島市医師会病院で入院診療を受けられた患者さんへ

「フェンタニルクエン酸塩貼付剤からオピオイド注射剤への変更時におけるオピオイド注射剤開始のタイミングに関する調査研究」への協力をお願い

薬剤部では、過去に下記のような診療を受けた患者さんのデータを用いた臨床研究を行います。患者さん個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表しません。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究目的：フェンタニルクエン酸塩貼付剤（以下、フェンタニル貼付剤）やオピオイド注射剤は、がんによる痛みなどの症状緩和を目的として使用されます。患者さんの状態によってはフェンタニル貼付剤からオピオイド注射剤へ切り替えることがありますが、フェンタニル貼付剤を剥がした後体内の有効成分は緩やかに低下するため、オピオイド注射剤を開始するタイミングにより効果や副作用に影響が出る可能性があります。そこで、当院における実態を把握するための調査を行います。

研究内容：調査対象となる患者さんの年齢、性別、がん種、検査値のほか、フェンタニル貼付剤やオピオイド注射剤の投与量、フェンタニル貼付剤を剥がしオピオイド注射剤を開始するまでの時間、オピオイド注射剤開始後の投与量の増量や減量、中止の有無を調査します。これらの調査項目とフェンタニル貼付剤を剥がしオピオイド注射剤を開始するまでの時間に関連があるかを確認します。

対象：2019年1月1日から2023年12月31日に当院緩和ケア病棟でフェンタニル貼付剤からの切り替えによりオピオイド注射剤が開始された方

研究への参加辞退をご希望の場合

この研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありません。また、費用もかかりません。この研究では当院において既に管理している患者さんのデータを使用させていただきます。患者さん個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表いたしません。

この研究に関して不明な点がある場合、あるいはデータの利用に同意されない場合には、以下にご連絡ください。なお、本研究は、鹿児島市医師会病院 臨床倫理委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当院における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び鹿児島市医師会病院に帰属し、研究対象者には生じません。また、本研究に関して、利益相反関係にある企業等はありません。

この研究に関して不明な点がある場合は、以下にご連絡ください。

連絡先

鹿児島市医師会病院 薬剤部

電話番号 099-254-1125

研究責任者：中島 誠